

密度(2)

問1

それぞれピッタリした所を探します。

体積と重さの関係

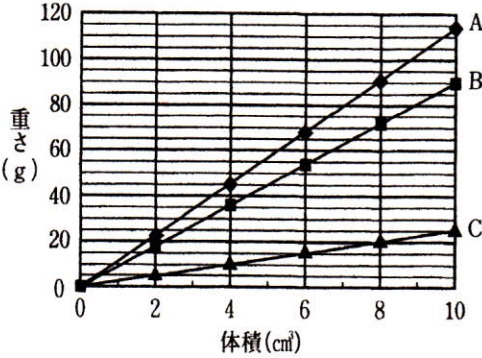


図1

1目もりは $20 \div 4 = 5g$

A -- $4cm^3$ が $45g$ より

$1cm^3$ ずは $45 \div 4 = 11.2...$
↓
11g

B -- $10cm^3$ が $90g$ より

$1cm^3$ ずは $9.0g$
↓
9g

C -- $10cm^3$ が $25g$ より

$1cm^3$ ずは $2.5g$
↓
3g

A -- 11g, B -- 9g, C -- 3g

問2.

$1cm^3$ あたりの重さが大きい,
↓
重い (密度が大きい)

金鉛は金釘りのおもりに使われ
ますから一番重いことが分か
ります。

A ---- 金鉛

金銅の方がアルミニウムより
重たいですから

B ---- 金銅

C ---- アルミニウム

A -- 金鉛

B -- 金銅

C -- アルミニウム

問3

100gを熱くしたときの
時間と温度変化の関係

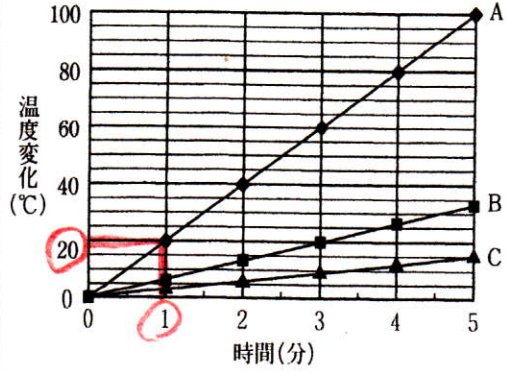


図2

A $35cm^3$ の重さを出します。

問1より

$11 \times 35 = 385 (g)$

(グラフより)

Aは100gを20°C上げるのに
1分かかっています。

重さとかかる時間も比例
しますから

$385 \div 100 \times 1 = 3.8.. (分)$

↓
4分

4分